

八、其復職、方法ヲ講スルカ爲メ會社ニ相當斡旋、第ニ  
執ルベシト称工本日會社ニ交渉ヲ開始シテ爲セルモノ  
ニ付本件ハ之カ爲メ電業貿組合ト交渉會トノ軋轢ヲ  
増大スルヲ免レサルヘク又會社トシテ此複雜關係シ  
於テ一方、要求ヲ容ル、能ハサルモノ、如クナレハ到底圓滑  
ナリ交渉ハ至難ナルヤニ観測セラル、而乙ナラス更一問題紛

糾ニ導クニ至ルナキヲ呆レ難ク思惟セラル

六、會社、今回、解雇職工ニ對シ解雇手當金、遞級改正  
セル新規定（施行日、年月）ニ準據シ來ル十六日ヨリ支給、  
予定ニテ安治川發電所職工三百八十九名ニ對シ平均約毎  
六十圓余ヲ春日出發電所職工三百九十九名ニ對シ平均約毎  
十圓余ヲ各支給スル趣ナリ

### 三、職工側、運動狀況

本夜九條布氏破ニ於テ被解雇職工第四回後援演説  
會ニ開催、予定ニテ其解散後ニ利用シテ示威運動ヲ擧  
行スヘキ計畫ヲ爲スヤ、聞ヘアリ主催者ニ對シ争ノ注意ヲ喚

工務部長ニ加工ワ、アリ

四、本日午前十時就職者數、  
安治川發電所  
春日出發電所

三百三十八名

ニシテ昨日ヨリ兩所ヲ通シ三百名ヲ増加セリ而レテ會社、昨  
夕春日出、安治川兩發電所、電業セル助手職工、對  
一晝夜、付三人余（食事付）ヲ支給スル旨、本社岩林技師  
長ヨリ申渡シタルニ助手八平常ニ於テモ一晝夜勤務ニ對  
シテハ三人介ラ支給セラル、ニ不拘目下緊急、場合ニ際シ會  
社、職工過スルニ薄シト、不平ヲリ春日出發電所助手田  
中貞二郎外二千名、連判狀ヲ作製シ待遇改善ノ要求ヲ  
爲サント、企テアリ内紛ヲ醸サムトセルも會社ハ本日午後三時ニ  
至リ左、支給ヲ爲スト、ナリ漸ク満足、意ヲ表セリ尚會社  
ハ復職ニ工力取密スルニ於テ、罷業ヲ誘惑セラルノ虞アルノニ  
ナラス其身邊、危險ヲ慮リ本件勦根ス未萬止ヲ得サル者  
ノ外ハ會社内ニ引續キ宿泊セシメツ、ナリテ之等ニ對スル無  
聊々慰以ルカ爲メ活動寫眞、落語、手品、蓄音器等  
ヲ設置シ其娛樂慰安、方法ヲ講シ居レリ